

# 食育活動の展開 Part III

## バイオサイエンス科 課題研究 農産加工班

### 【活動・研究目的】

バイオサイエンス科農産加工班では、2年前より近隣の保育園・幼稚園児とその保護者を対象に食育普及に関する研究活動を展開してきた。

2年間で園児との交流、保護者や保育士の方からの食育についてのアンケートの実施、園児が苦手な野菜を使った創作料理の製作などを行ってきた。

本年度は、今までの活動の継続発展とアンケート結果から得た保護者の悩みの解決をめざした。

### 【活動・研究成果】

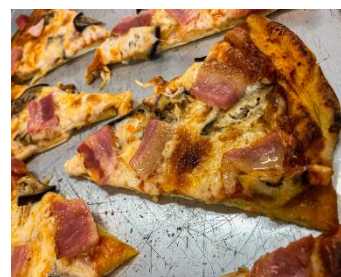
4月当初より、本年度の活動目的を達成するため、計画を立てたが、新型コロナウイルスによる休校や校外活動の制約により、下記2点の活動にとどまった。

#### ① 本校での農業活動を通じた交流

過去2年間、園児に本校で栽培行っている農産物の収穫体験をしてもらうことで食についての理解を深める活動を行ってきた。本年度は、単に収穫体験にとどめずに、本校生徒がその農産物についての説明を園児に行い、より内容の濃い交流を実施した。



- ② 園児が苦手な野菜を使用した創作料理の開発  
アンケート結果からわかったピーマンを使用した料理を3グループに分かれて製作し、保育士にアンケート調査を行った。2年前より1つ多くの保育園のデータも取得できた。



### 【まとめ・今後の方向】

前2年間で踏まえて、本年度はより踏み込んだ計画を立てたが、制約がかかり十分な活動が展開できなかったことは残念である。ただ、本校での収穫体験の実施にあたっては、大きな工夫を加え、農産物についての理解を園児に伝えることで、今まで以上に収穫体験を価値のあるものにできた。

本校生徒にとっても、説明資料の作成や方法などに取り組み、成長できたと感じる。今後もこの活動を進めていく。

次年度は、本年度に実施できなかった部分を中心に活動を展開したい。

結びに本活動にご協力いただいた皆さんに心より感謝いたします。

(指導教員：北之防)